

新型インフルエンザの発生に備えよう!!

感染経路

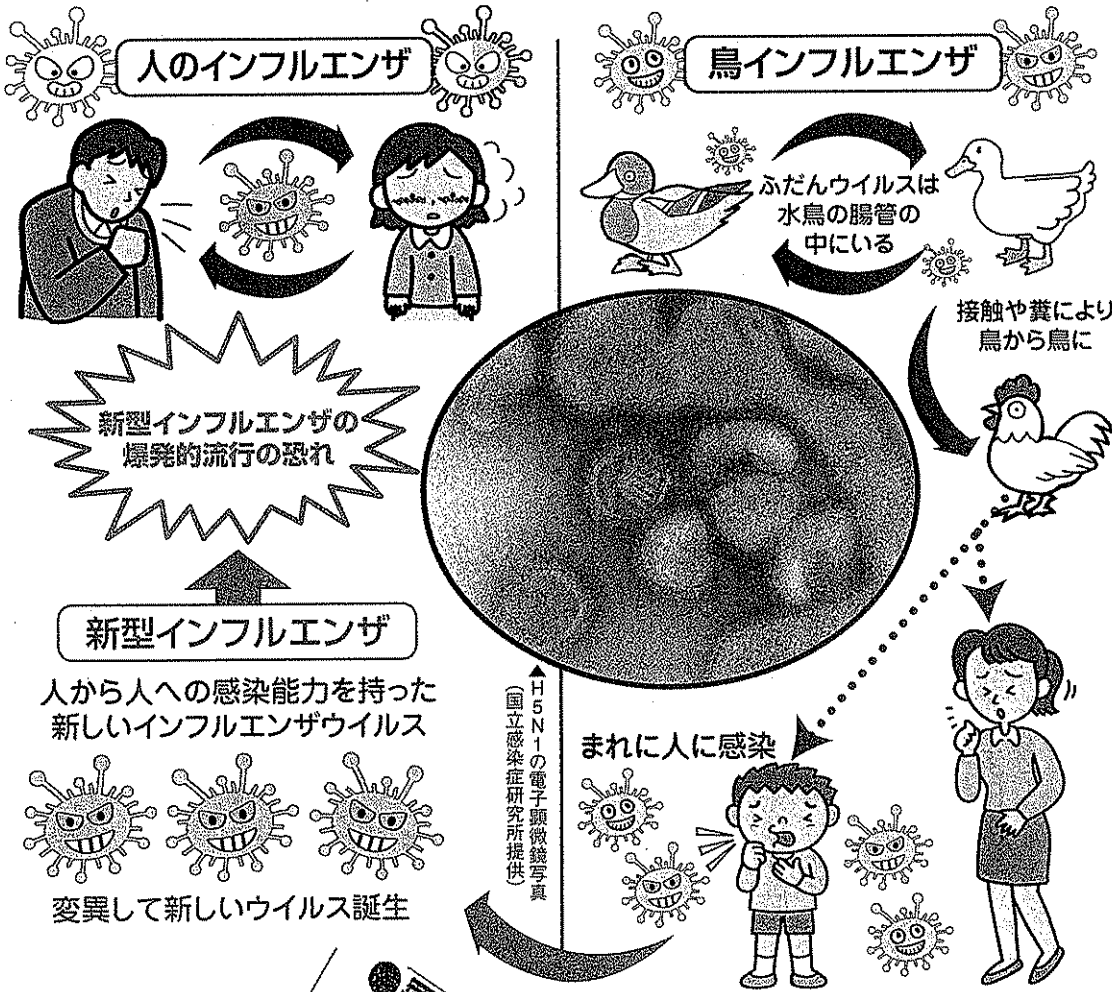
新型インフルエンザも、通常のインフルエンザと同様に、主に感染した人の咳やくしゃみ、つば(唾液)などから感染すると考えられます。

新型インフルエンザとは

新型インフルエンザウイルスは、鳥類のインフルエンザウイルスが人に感染し、人から人へと感染するように変異したものの総称です。新型インフルエンザは、このウイルスに感染して起こると考えられています。過去には、スペインインフルエンザ、香港インフルエンザなどの新型インフルエンザが発生しています。

流行の周期は10年から40年といわれていますが、この数十年間発生しておらず、また、鳥インフルエンザ(H5N1)の世界的な拡大が続いているため、いつ新型インフルエンザが発生してもおかしくない状況です。

人はこのウイルスに対して免疫力を持っていないため、いったん感染が広がると世界的に大流行する恐れがあります。そのため、今から、予防や発生した場合に備えた対策を進めておく必要があります。



これまでの流行は

新型インフルエンザの一つが、大正7年から8年にかけて世界中で大流行したスペイン風邪(スペイン・インフルエンザ)です。

この時、世界中では人口の25%が罹患して、2000万人から4000万人が死亡したと推計され、日本国内でも39万人が死亡した、といわれています。

流行性感冒 益々猖獗
 松江市患者 二萬四千人
 市内 一萬四千人

軍隊 六十三師
 松江市に駐屯する第六十三師の隊員は、流行性感冒に感染し、大規模な流行が起つてゐる。このため、師司令部は、隊員を隔離し、治療に努めてゐる。

学校 松江市立第一小学校
 松江市立第一小学校の児童は、流行性感冒に感染し、大規模な流行が起つてゐる。このため、学校当局は、児童を隔離し、治療に努めてゐる。

山陰新聞社
 山陰新聞社は、流行性感冒の流行に際し、読者に注意を喚起し、予防に努めてほしいと訴へてゐる。

大正7年に大流行したスペイン風邪で、「松江市では人口4万人のうち、2万4千人が感染」と伝える11月6日付けの山陰新聞(現・山陰中央新報社)記事

島根県の取り組み

島根県では、平成17年に「新型インフルエンザ対策行動計画」を定め、翌年には「H5N1対応マニュアル」を作るなど準備を進めています。

今年度は、7月末に「新型インフルエンザ対策推進本部」を設置し、11月には新型インフルエンザが流行した場合を想定した実地訓練を浜田市で行う予定です。

県民の皆さまへ

島根県では、県民の皆さまや関係機関と連携し、新型インフルエンザへの対策を進めていくこととしています。

一人一人が新型インフルエンザについて正しく理解し、さまざまな対策・準備を進めていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ先

島根県薬事衛生課

☎ 08552・222・5254

☎ 08552・222・6041

ホームページ

<http://www.pref.shimane.lg.jp/shobobosai/avianflu/>

食料・水・日用品の確保・備蓄を


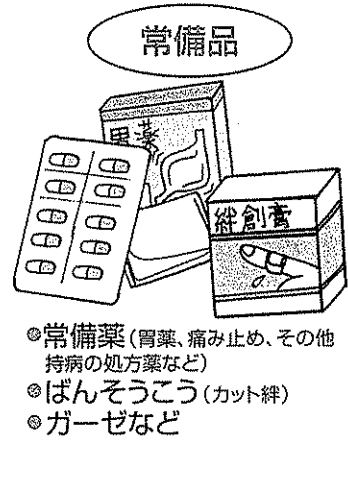
新型インフルエンザが流行した場合、ご家庭では、外出しなくてもいいだけの最低限(2週間程度)の食料・日用品などを、準備しておきましょう。

家庭での備蓄品の例

食料(長期保存可能なもの)

<p>主食</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●米 ●切り餅 ●乾パン ●即席めん 	<p>副食</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●缶詰(魚、肉、野菜) ●レトルト食品 ●冷凍食品
<p>飲料</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●ミネラルウォーター 	<p>その他</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●菓子類 ●缶詰(フルーツ) ●調味料

衛生用品・医薬品の例

<p>インフルエンザ対策の物品</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●マスク ●ゴム手袋 ●水枕 ●氷枕(頭や腋下の冷却用) ●漂白剤(次亜塩素酸:消毒効果がある) ●消毒用アルコール 	<p>常備品</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●常備薬(胃薬、痛み止め、その他持病の処方薬など) ●ばんそうこう(カット絆) ●ガーゼなど
--	--

家庭でできる予防対策

新型インフルエンザでも、その予防法は通常のインフルエンザと同じです。

日ごろから、次の点に気をつけ、インフルエンザの感染予防の対策をとることを習慣にしましょう。

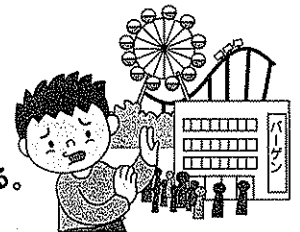
●帰宅時や外出後は、手洗いをする。



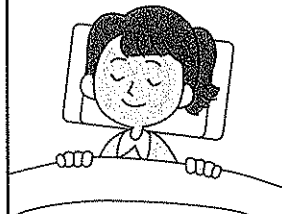
●マスクを着用する。



●流行時には、人込みや繁華街への外出を控える。



●十分な休養やバランスのよい食事を取り、体力や抵抗力を高める。



●室内の乾燥に気をつけ、適度な湿度(50~60%)を保つ。

